

# 102-152

## 問題文

交感神経系に作用する薬物に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. サルブタモールは、アドレナリン $\alpha_1$  受容体を選択的に刺激して、血管平滑筋を収縮させる。
2. クレンブテロールは、アドレナリン $\alpha_2$  受容体を選択的に刺激して、血管平滑筋を弛緩させる。
3. ドブタミンは、アドレナリン $\beta_1$  受容体を選択的に刺激して、心筋収縮力を増大させる。
4. チモロールは、アドレナリン $\alpha_1$  受容体を選択的に遮断して、眼圧を低下させる。
5. フェニレフリンは、アドレナリン $\alpha_1$  受容体を選択的に刺激して、散瞳を引き起こす。

---

## 解答

3, 5

## 解説

選択肢 1,2 ですが

サルブタモール、クレンブテロールは共に  $\beta_2$  受容体刺激薬です。よって、選択肢 1,2 は誤りです。

選択肢 3 は、正しい記述です。

ドブタミンは、 $\beta_1$  刺激薬です。

選択肢 4 ですが

チモロールは、 $\beta$  遮断薬です。眼圧低下という記述は正しいです。 $\beta$  遮断により、眼房水産生が抑制されて眼圧低下します。

選択肢 5 は、正しい記述です。

フェニレフリンは、選択的  $\alpha_1$  受容体作動薬です。散瞳薬 及び 昇圧薬として用いられます。

以上より、正解は 3,5 です。